

ベルリン日独センター(Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin)

日本語講師募集

ベルリン日独センターは、非母語者に日本語を教える講師を募集しています。対象となるのは

- 日本語教育能力検定試験合格者、大学で日本語教育を専攻・修了された方、専門の教育機関で420時間の日本語教師養成講座を修了された方、あるいは日本語講師としてすでに長年の経験を積まれた方(以上に該当しない方は以下2. を参照)
- ベルリン日独センターはダイレクトメソッドは用いませので、ドイツ語が話せる方
- EU国籍でない方は滞在許可証および労働許可証を取得していること
- 報酬をお支払いするに当たり請求書を作成していただくことになりますので、納税者番号(Steuernummer または Steueridentifikationsnummer)を取得していること
- ベルリン日独センターの統合的アプローチによる日本語教授法(JaFIX)を実践できる方(これに該当しない方は以下1. を参照)
- ベルリンに長期的に滞在される方(これに該当しない方は以下3. を参照)

1. ベルリン日独センターでは独自の教授法を用いているため、その方法を実践できる教師を求めています。同教授法未習得の方には最初の一年は(ベルリン日独センター独自の教授法色が薄い)上級レベルの講座を担当していただき、並行して教授法の研修を受けていただくことも可能です。(研修方式は以下2. 参照)
2. また、日本語教育未経験者でも、これから長くベルリンに滞在し、日本語教師になることを目指される方も研修を受けることが可能です。1月から12月にかけて初級1の授業に40週間(月曜日および木曜日、18時~20時)ご参加いただき、授業前に担当講師とともに準備、授業後に毎回レポートを提出、講師が添削して返却、という流れです。1年間の研修終了後、講師として採用されるか否かは指導担当講師と相談の上決めます。応募時期によって研修期間・時期を調整する可能性はあります。本来ならば研修費を徴収するところ、当面无料で研修者を受け入れます。
3. ベルリン滞在が数年間に限られた方でも、日本語教育経験者で、ある程度のドイツ語ができる方は、(ベルリン日独センター独自の教授法色が薄い)上級講座を担当する可能性がありますので、ご相談ください。

ベルリン日独センターでは初級1、2、中級1、2、上級1、2の6段階の成人クラス(16歳以上)を提供しています。どのクラスも月曜日から木曜日の午後6時から8時までの授業です。初級1から中級1までは週2回、中級2から上級2までは週1回の授業で、毎年1月中旬から12月初旬にかけて(途中イースター休暇と夏休みを挟んで)40週間の開講となります。

お支払いする報酬は担当クラスおよび勤続年数によって幅があり、授業の準備時間、受講者の宿題採点等に対する別途謝金はありません。

ご興味のある方は、簡単な経歴書を以下のメールアドレスにご送付ください。

関川富士子
ベルリン日独センター 語学研修部長
メール：fsekikawa@jdz.de